

すわみつえ通信

No.87 2019年 8月26日(月)

日本共産党鴻巣市会議員

諏訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151
携帯: 080-5039-2785
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



ホームページで、すわみつえの政策とお約束をご紹介します。

福祉・教育最優先の街づくり 市民の声を生かし いのちとくらしを守る市政に

世界中で大きな問題となっている発がん性の疑いが強い除草剤グリホサートが、日本ではホームセンターなどで簡単に購入でき使用されています。環境問題や食の安全に関心の高い欧州ではグリホサートを禁止する動きが相次いでいます。

今回の市議会に市民の方から、「グリホサート」の使用と販売を制限してほしいとの請願書が提出されます。多くの方の賛同署名を同時に提出して「鴻

グリホサートを成分とする除草剤の制限を求める署名にご協力を！

埼玉県知事に 大野もとひろさんが当選！おめでとう

埼玉県知事選挙は大激戦のまま投票日を迎え、日本共産党が自主的支援した『大野もとひろ』さんが勝利しました。この「市民と野党の共闘」が埼玉で自公・改憲勢力を打ち破り、勝利した意義は大変大きなものです。皆さんのご支持・ご協力ありがとうございました。

第一回審査会では、正副会長を互選しました。議員、市民、新聞記者等含めて20名を超える傍聴者が参加する中、審査請求書及び参考資料の確認を行いました。膨大な資料を調査し、今後、審査会で審査します。第2回審査会の日程を9月4日(水)9時を決めて閉会となりました。

審査対象となる議員は加藤英樹議員で、自らが経営する介護事業所が補助金を繰り返し取得していたことが、政治倫理条例第5条に違反するといふものです。審査委員は10名で、当該議員と請求者を除いた議員で構成し、日本共産党からは、すわみつえ議員が臨んでいます。

2019年6月定例議会において、議員4名による政治倫理審査請求が議長宛てに提出され、8月21日(水)午前9時、市役所5階理事者控室にて第1回審査会が開かれました。

審査請求を受け、第一回鴻巣市議会議員政治倫理審査会が開催されました

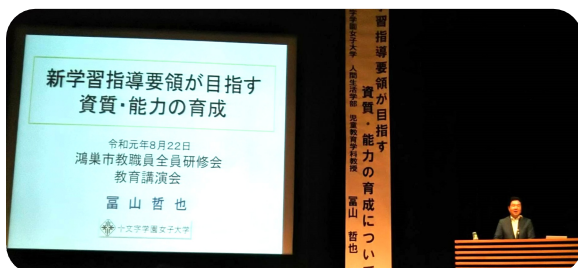
市議会でも議論してほしい」と運動が進んでいます。裏面に署名用紙を印刷いたしました。緊急の取り組みですがご協力をお願い致します。ご連絡いただければ受け取りに参ります。ファックスでお送りいただいても結構です。ご協力をよろしくお願い致します。

議員たるもの政治姿勢に一遍の曇りもあつてはならないと思っています。また、市民の皆さんから疑惑を持たれる行為があつてはなりません。しっかりと審査してまいります。

鴻巣市教職員全員研修会に参加

毎年開催される教職員の研修、今年は8月22日(木)クレア二のす大ホールで開催されました。文教福祉常任委員として研修に参加しました。

十文字学園女子大学教授の富山哲也氏は、中学校国語科教員として生徒に接してきた経歴と文科省調査官としての経歴から「新学習指導要領が目指す資質・能力の育成」をわかりやすく講演されました。小学校は2020年度から中学校は2021年度から新学習指導要領が実践されます。子どもたちひとりひとりに行き届く学習となるよう、いきいきと学べる学校であるよう、議員として力を尽くしたいと思います。



毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

請願賛同者署名簿

1 件 名

グリホサートを成分とする除草剤の使用・販売の制限を求める請願

2 要 旨

グリホサートを成分とする除草剤の、鴻巣市及びその委託事業者による、以下のような場所・使用方法での使用を制限し、とりわけ児童が薬剤に触ったり、薬液を吸引しないよう十分な措置を講じ、また、一般店舗での販売を制限し、市民に広く注意を喚起してください。

制限して頂きたい使用場所： 公園、歩道など道路、学校ほか教育施設、市役所・公民館など公共施設、及びその駐車場など、公共スペース全般。

制限して頂きたい使用方法： 農地などの空中散布による使用。下水・戸外・水路などへの廃棄。児童による扱いなど、特に健康被害の予測できる使用。

※ 請願に賛同し署名します。

No.	住 所	氏 名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		